

「節目」を迎えて思うこと

校長 菊池 千恵子

保護者の皆さまには、日頃より学校へのご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、学校生活には、年度の終わりと学年の切り替わり、卒業や進級など、さまざまな「節目」があります。節目とは、単なる区切りではなく、自分自身を見つめ直し、次の一步を踏み出すための大切な「タイミング」です。それは子どもたちだけではなく、私たち大人にとっても同じ意味をもちます。

日々の学校生活は、授業や行事など、目の前のことに一生懸命取り組むうちに、あっという間に過ぎていきます。その中で、節目の時期に一度立ち止まってこれまでの歩みを振り返ることは、自分の成長を確かめる大切な機会になります。「できるようになったこと」「頑張ったこと」「うまくいかなかったけれど挑戦したこと」「おもしろかったこと」どれも次のステップにつながる大切な経験です。

また、節目は進路を考える上でも大きな意味をもっています。自分は何に心が動くのか、どんな学びや働き方が向いているのか、そして、これから何を大切にしたいのか。すぐに大きな答えを出す必要はありませんが、この時期に少しだけ立ち止まり、自分の気持ちや希望、そして、保護者としてのお考えを整理することで、これからの選択が、より自分らしいものになっていくのではないのでしょうか。

「節目を意識して歩む」ということは「自分の人生を自分でつくっていく」「将来を考える」ということでもあります。年度のまとめを迎え、新しい季節が始まる今こそ、心の中の小さな変化や気づきを大切にしながら、次の一步に自信を

もって踏み出してほしいと願っています。

年度の節目は、お子さまだけでなく、保護者の皆さまにとっても特別な時間です。この一年を思い返すと「ここまでよく頑張ったな」「成長したな」と感じる場面がある一方で「もっとできることがあったのでは」と考えることもあったかもしれません。しかし、お子さまの成長は、大きな変化ばかりではなく、小さな積み重ねによって確かに前へ進んでいます。その歩みを支えているのは、保護者の皆さまの温かなまなざしと、変わらぬ日常の積み重ねです。お子さまにとって一番の安心は「そばにいてくれる大人がいる」という確かな感覚です。

進路を考えるときには、期待と不安が同時に生まれるものです。「この選択でよいのか」「どのように支えればよいのか」と迷われるのは、お子さまと真剣に向き合っている証です。どうかそのお気持ちを大切にしながら、お子さまと一緒に少しずつ未来を見つめ、歩んでいただければと思います。さらに、学校だけでなく、医療、福祉、行政など、お子さまやご家庭を支えてくれる人の輪を広げていくことも大きな安心につながります。学校はいつか「卒業」する場ですが、学校を離れても支えてくれる人がいることは生きていく上で心強い支えとなります。

節目は、未来へ向けて心を整える大切な時です。子どもたちには、自分の成長を信じて歩みを進めてほしい。保護者の皆さまには、その歩みを安心して見守りながら、共に次のステージを迎えていただきたい。節目のこの時がご家庭にとっても前向きな気持ちで次の一步を踏み出す、穏やかで温かな時間となりますよう、心より願っております。



いわて特別支援学校就労サポーター制度 登録企業感謝状贈呈式

この制度は、支援学校高等部の生徒の就業体験の受け入れ支援を行っている企業を県民に広く周知するとともに、長期にわたり継続して支援をいただいている企業に対して知事から感謝状を贈呈することにより、支援学校と企業との連携強化、継続的な支援による長期的な見通しをもった進路指導、雇用の機会の拡大を図ろうとする事業です。今年度気仙地区では、さいとう製菓株式会社、株式会社マイヤ、株式会社メイクモリシタ、株式会社阿部長商店大船渡食品の4社に感謝状が贈られました。



第2回 企業との連携協議会

企業との連携協議会とは、地域の企業関係者に特別支援学校生徒の就職、現場実習機会の提供等の理解を深めるため、特別支援学校の授業参観、既に特別支援学校卒業生を採用している企業の事例紹介、特別支援学校への意見、要望等の交流の場を設ける事業です。

今年度は、株式会社アマタケ、株式会社マイヤ、社会福祉法人典人会、住田フーズ株式会社、医療法人勝久会、株式会社阿部長商店大船渡食品の6つの企業に各ブースで企業の勤務内容や実態、本校卒業生の勤務の様子などを説明していただくことになりました。また、生徒からの「就職するために必要な力は何か」「送迎バスはあるのか」といった質問にも丁寧に回答していただき、生徒の進路決定に大きく結びつけることのできる有意義な会となりました。

また、気仙地区の企業や福祉事業所等から90名を超える参加者が集まり、盛会となりました。



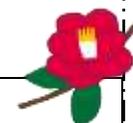
Talk の大切さ☆彡

進路指導部長 折戸 秀和

高等部を卒業する7名のみなさん!! ご卒業おめでとうございます。令和5年4月の入学式で校長が「入学許可」と宣言してから早3年が経ちました。1年生の自分と現在の自分を比べてみませんか? 全員が心身ともにたくましく成長し「大人っこ」になっています。自信をもって社会人になれます!! これからの人生は高等部3年間という期間よりも果てしなく長い道のりが続きます。周りの方々から厳しいことを指摘されたとしても『前に! 前に!!』進み続けてほしいです。それは、『やらずに後悔』するよりも何かに挑んで後悔することの方が「経験」として自分の中に残るからです。やっておけば良かったと思うことがあれば・・・今すぐ始めてみては?

そして、社会人になると自分自身の「意思表示」が重要になってきます。実習前の結団式では「コミュニケーション(話す・伝える)を頑張ります」と話していたことを記憶しています。どのようなカタチであっても相手に「伝える」工夫をしてほしいと願っています。いつまでも応援しています!!!

来年度進路に関する主な行事予定



月 日	主な行事
6月 8日(月)～6月 19日(金)	《高等部》前期校内・現場等実習
6月 15日(月)～6月 26日(金)	《中学部》前期校内実習
7月 1日(水)	《中学部》インターンシップ(中3)
7月 30日(木)	《高等部》一日体験入学
9月 28日(月)～10月 2日(金)	《中学部》後期校内実習
10月 5日(月)～10月 16日(金)	《高等部》後期校内・現場等実習
令和9年1月 28日(木)	高等部入学者選考日
令和9年2月 5日(金)	高等部入学者選考合格発表